

その後、大抽選会を楽しみました。終了後、年金者組合では数年ぶりに慰労会を行い、交流を深めました。また、お買物券で買い物を楽しむ人、メーデー参加者に開放された登録有形文化財の「日の出湯」でゆつくりと銭湯を楽しむ人も。参加者からは「久しぶりに参加し、良かった」の感想が寄せられました。

がありました。続いて、3名の来賓から挨拶がありました。集会の最後にメーデー宣言を採択し、駅周辺をデモ行進。全体で28団体、150名の参加でした。年金者組合の参加者は役員が6名、各種団体兼務参加者が多数。また、堀支部長を中心に年金者組合で作ったデコレーションがプラカード裏面に2位に入賞しました。

ました。各労組、団体のプラカードや横断幕に囲まれての集会です。各労組、団体からのパフォーマンスやスピールなど、今働く人が置かれている状況や怒り、決意表明の訴えが次々に行われました。特に学童指導員の方の寸劇と歌と踊りは、若々しさと楽しさと働く姿を思わせるもので、私たち高齢者は「いいなあー」とつらやむ場面もありました。

プラカードコンクールで

2位表彰

福知山支部

金澤 徹書記長

5月1日午後2時から、福知山駅北口広場で第94回福知山統一メーデーが開催されました。

当日は開催前の雨も止み、時折、突風が吹きましたが、ますますの空模様でした。地労協の奥井議長から「物価高を上まわる大幅賃上げを勝ち取ろう」「岸田政権の大軍拡を許すな」を基調とした挨拶



乙訓メーデー

支部は最高の参加者で

長岡京支部

中川美智子書記長

晴天の中、第94回乙訓統一メーデーが向日町競輪場で、18の労組団体の約150人の参加で行われ



三年ぶりの実施

南山城メーデー

宇治久御山支部

村田勝彦書記長

長岡京支部は、女性部の横断幕（最優秀賞）と、支部のデコレーション（写真優秀賞）を頂き、支部参加者20人（過去最高）と元気いっぱい長岡京市パンピオ広場まで、デモ行進をおこないました。久しぶりの打ち上げのビールは美味しかったです。

第70回南山城統一メーデーは、「晴れた五月の青空に」が絵に描いたような日となり、太陽が丘野外ステージに32団体470人が集まり、岸田自公+維新・国民の悪政に反対してゆく決意を固め合う場になったと思います。宇治久御山支部は70人以上が参加して、



久しぶりのデモ行進では「年輩下げるな、暮らしを守れ」とコールしました。（デモ参加は自由にしていました）

参加者には弁当を支給して、自由に食べて貰いました。昨年は大雨でしたので、今年は参加者も多く、意気上がるメーデーになったと思います。

第94回相楽地区統一メーデーは、

井戸本 武書記長

相楽地域90人以上が参加
相楽支部も一緒にデモ

5月1日は木津川市の公会館が休みのため、やむなく4月29日（土）に開催しま

した。

集会は、午前9時30分から相楽会館で行われ、子どもも含め90人近くが集いました。

集会では松田実行委員長（精華町職）が、岸田政権の大軍拡、大増税を厳しく糾弾し、岸田内閣退陣に向け団結して頑張ろうとあいさつしました。

また、来賓の日本共産党山城地区委員会の酒井弘一さんがあいさつされました。寄せられたメッセージは、近畿労金幸治支店、日本共産党（こくた恵二、井上とし、倉林あきこさん連名）、新社会党、梶川憲（全京都統一メーデー実行委員長）、山城振興局長からいただきました。

恒例のプラカードコンテストは、新婦人精華班の作成のタペストリーとミサイルが最優秀賞に選ばれました。集会後は木津川市の中心部をデモ行進し氣勢を上げました。



支部紹介⑬ 相楽支部

地域の諸団体と連携 平和活動続けてます 自前の年金問題 街頭宣伝できるように

最南端1市3町1村を担当



相楽支部の担当地域は、1市(木津川市)、3町(笠置町・全国2番目に人口が少ない町・約1200人、和束町、精華町)、1村(南山城村・府下で唯一の村)で京都府南部に位置し東は滋賀県、南は奈良県に接しています。広さは263・36㎏で人口は122、258人(うち木

津川市が約8万人)となっています。一応、全行政区に組合員が在籍しています。

支部は府本部の結成から2年後の1991年に11人で出発しています。現状は組合員66人で『年金者しんぶん』読者は46人です。組合員の最高時が2013年の74人。早く最高時に到達し、数年来めざしている「3桁の支部」実現に向け、執行部を先頭に奮闘する以外に道はないと思います。このところ認知症などで親族に引き取られるケースが目立ってきました。また施設に入り連絡が十分に取れない組合員も複数おられます。今年の春の仲間づくり月間で、何とか手がかりをつかみたいと考えています。いいお手本が隣の綴喜支部で、もう10数年毎月仲間を増やしています。教訓を学びたいと思います。

街頭宣伝の再開へ

支部活動を振り返ってみると、なかなか出来なかった年金署名の街頭宣伝が自前で出来るようになったことが挙げられます。コロナ感

染症が猛威を振るった2年間はできませんでしたが、コロナ以前は2か月に1回くらいは駅前や店舗の前で宣伝していました。6月からいから再開する予定にしています。

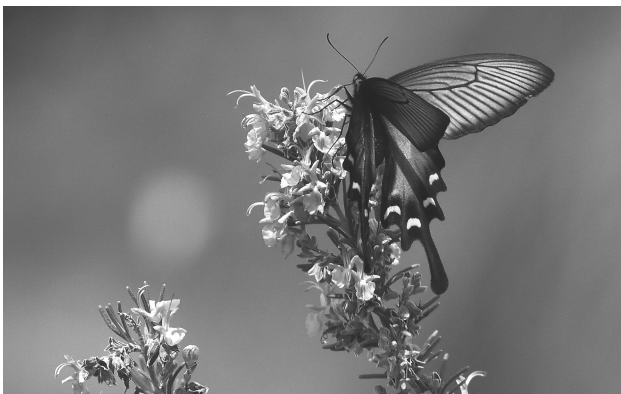


過去の支部の取り組みで評価できるのは、柴垣文子さん(組合員)の小説『校庭に東風吹いて』の映画化(一口10万円の協力券購入)に協力できたことがあります。上映は高の原駅前のイオンシネマ、けいはんなホールなどで行われ好評でした。

一方、共闘関係では相楽地方労働組合協議会(相楽地労協)に結集し、メンバー、平和行進、暮らしと平和を守る10・21集会などに積極的に参加してきました。2016年9月19日に安倍内閣安保法制強行した日に抗議の意思を示し結成された「戦争あかんて! 相楽ネットワーク」にも参画し、毎回組合員が参加しています。井戸本 武書記長

ワンショット

じゃ香のようなにおいのする ローズマリーの花にとまるジャコウアゲハ(メス)



ローズマリーの花にとまるジャコウアゲハのメスです。前翅長45mm-65mm、翅を大きく開くと約10cmほどの大型の蝶。ジャコウアゲハは本州、四国、九州などに分布、オスは腹部に赤色の帯状に連なった赤い斑紋があるが、メスは黄色化がかった。ジャコウアゲハという名前はオスの成虫が腹部の端の穴から麝香(ジャコウ)のような匂いを発生させることに由来している。

オスよりも翅色が明るく、薄い灰色くらいの色をしており、翅の外側は黒色の帯で縁どられている。また翅の後部にある細長い突起が長く、翅の内側が少し膨らんでいる。

春から夏にかけてみられるが、府立植物園で、ローズマリーの花にとまってくれた。ふわりふわりと優雅に飛び「山女郎」と呼ばれていた事もあったとか。ウマノスズクサの葉裏に卵を産み付けるのです。(浜)

京都年金者文芸



俳句

行く春や友の引越し惜しみをり
鶉色のスカート洗い春惜しむ

上林 花子
木村喜代美

以上鑑賞年金者しんぶん

轉りが好きで木立の中を行く
托鉢が咲けよ咲けよと万福寺
花電車花びら乗せし駅通過

花野 玲子
平林 英男
今井 節子

以上宇治・久御山ねんきん

夏嵐ハンガーもろとも飛ばしけり
木の芽入りわかたけ汁は母の味
孫と行く竹の子堀りの賑やかさ

山本 拓治
白夜 一美

以上年金西京

桜月夜人みな美しきダム湖畔
花の雨記憶吐き出す引揚者
入り乱れ杜にぎはしき百千鳥

中田 範子
中野 忠樹
大野ひろみ

以上北桑田支部

初蝶の何に触れても光曳く
ただ無心指は新芽へ一番茶
神苑を一巡りして花の笠

寿美恵
登代子
実千枝

以上舞鶴年金者しんぶん

ホーホケキヨ空にとけ込む春の朝
柔らかきこごみ新芽や春香る
卒業歌はるけきてなほ胸を打つ

吉田 武彦
近藤 壽美
堀 昭子

以上これからだ(福知山)

咲けよ咲け桃花爛漫初節句
木の芽和え色味香り小宇宙

福井真由美
栄 繁泰

以上ねんきん城陽

釣りに出て坊主なりけり土筆摘む
たんぽぽや綿毛吹かんと口すぼめ
苔の上之余生を生きる散椿

中西 實
三上 愛子
伊藤 哲英

以上ひがしやま(東山)

春の風花粉がないと好きなんだ
尾崎雅一(下京)



短歌

訪ねて見たい丹後の海子供の頃の思い出
今も映る天橋立

宇治川太郎

宇治川のダムの麓のイチヨウの木
見上げる高さ春の陽射しに
巢立つ春響く歌声メッセージ

下島 敬子

『青い空は』五十年余を歌い来し
戦後のずっと続くを願ひ

渡辺 澄子
芦田 幸恵

『青い空は』五十年余を歌い来し
戦後のずっと続くを願ひ

中村 誠一

ダルが投げ大谷が打ち世界一
昔の野球少年大喜びする

所川 和美

はやってる令和の万葉集九万部
若者言葉昔と今をつなぐ

所川 和美

浅春の日ぐれどきなりやわらかき
綿雲延べて淡き青空

大由里千代野

玄関のポストの中にちらし寿司
友よりメール「おかえりなさい」

野垣 幸子

燃え残る火のある如し枯れ独活に
鍬を下ろして根張り確かむ

山口 妙子

以上舞鶴年金者しんぶん

残雪のすきまに輝くフクジュソウ
思い出たどる霊仙の峰

大橋歳彦(西京)

2倍3倍敬老乗車証
乗りまくっても元とれず

田中康春(西京)

白髪のに増す春よ成すべきを
残さぬようにと思ふこの頃

森鼻明子(城陽)

メーデーの足音高くひびきては
皆と腕とり我も歩みつ

寺澤幸子(伏見)



川柳・自由題

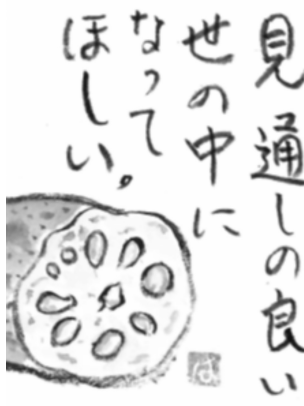
ドイツに学べ原発全停止を
高齢者楽が体力落とす元
武器は捨て平和憲法掲げよう

木村博義(綴喜)
えつこ(向日)

武器は捨て平和憲法掲げよう

西出八千子(城陽)

趣味の紹介



亀岡支部 木村はつみさん



亀岡支部 吉田勝子さん



長岡京支部 高橋明美さん



長岡京支部 山下幸子さん

多彩な趣味

細字も読めます メガネは不要

登山とカメラ 30年以上続く

小谷勇治さんはた
くさんの趣味をお持ち
です。

まず、若いころから
登山が好きで、よく日
本アルプスや富士山に
行かれたそうです。た
だ、富士山は「2回と
も濃霧と雷雨で八合目
まで、火口の写真が撮
れなくて残念」。登山
のきっかけは職場の同
僚の誘いでした。初め
て行ったときは荷物の
重さにバテましたが、



「登りの辛さを感じず、楽
しかった」。その後は仕事
である郵便局の外交で知り
合った女性たちと4人で行
くことが多く、「夏は2泊
3日で上高地」が恒例でし
た。カメラも趣味で、よく
高山植物を撮りました。カ
メラは30年大切に使用しま
したが、故障してしまいま
した。

36年余りの郵便局の退職
後は京丹後の「野山を歩こ
う会」に入り、但馬や京都
北部の低山に毎月登りまし
た。仲間と一緒に歩くこと
がとても楽しかったのです

が、体力の衰えを感じ始め、
昨年「迷惑をかける前に」
と長年の山歩きに潔く終止
符を打ちました。

野山行詩吟35年 農業も旅行も好き

40歳を過ぎた頃、先輩か
ら勧められて詩吟も始めら
れます。大阪京都岳風会
の教室に35年通って「総伝
」にまで進み、1年に1回、
受講生が50人集まって文化
祭をするのが楽しみでした。

輝いて元気に

(おだにゆうじ)

小谷勇治さん(宮津与謝支部81歳)

残念なことにコロナ禍で教
室が解散してしまいました。
旅行も好きで、2011
年の東日本大震災の時はお
連れ合いと2泊3日の房総
半島ツアーに参加、九十九
里浜を散策中でした。ツアー
は即中止、内陸に向かい
ました。余震が続きます。
渋滞と混乱の中、電車と飛
行機と車を乗り継ぎ、なん
とか帰ってくる事ができ
ました。

ご自宅では農業をされて
います。水田は今年から止
めました。60年間毎年20
俵以上も収穫していました。
今は畑6坪で25品目の野菜
を育てています。温州ミカ
ンや甘夏かん、富有柿の大
木もあり、結構忙しいと榮
しそう。しかし農業は野獣
との戦いです。特に鹿、イ
ノシシが多く、今は電気柵
を張り巡らせて被害を防い
でいます。

沖繩慰霊祭参加 平和の礎まで行進

興味ではありませんが、
平和活動も続けておられま

す。
小谷さんの父上は昭和6
年の満州事変で召集され中
国内を転戦、昭和20年6月
の沖繩地上戦で戦死されま
した。小谷さんは父上を偲
んで、6月23日に行われる
「慰霊の日」式典前に日本
遺族会の遺児30人と摩文仁
平和の礎まで8.3kmの平和
行進を、また納骨堂に献花
する沖繩の友4人本州10人
と交流して20年になります。

年金者組合に入られたの
は8年前、今は執行委員も
されています。
「輝いて元気に」取材用
にとメモをくださったので
すが、とても細かい字でびっ
しり書かれていてビックリ
しました。老眼鏡も使われ
ず、「これまで眼鏡をかけ
たことはありません」。会
話をしていてもアンポよく、
年齢を感じさせない本当に
お元気な方でした。

(取材

矢吹美根子

西田美津子)